

学校再編だより

令和4年8月5日
創刊号



小松島市と小松島市教育委員会では、子どもたちにとってよりよい教育環境を整備するため、令和4年2月に「小松島市立学校再編実施計画」を策定し、計画の実現に向けて取り組みを進めています。

このたよりは、学校再編の取組状況について、保護者や地域の皆さまへお知らせするために創刊しました。今後も継続して発行しますので、よろしくお願いいたします。

第1回 学校再編準備会議を開催しました

6月24日（金）午後7時から、市教育委員会会議室において、第1回小松島市立学校再編準備会議を開催しました。

会議の運営方法やスケジュールについて協議を行い、以下の内容で進めていくことを確認しました。



- 【協議事項】
- ①実施計画について
 - ②準備会議、専門部会について
 - ③今後のスケジュールについて

【確認事項】

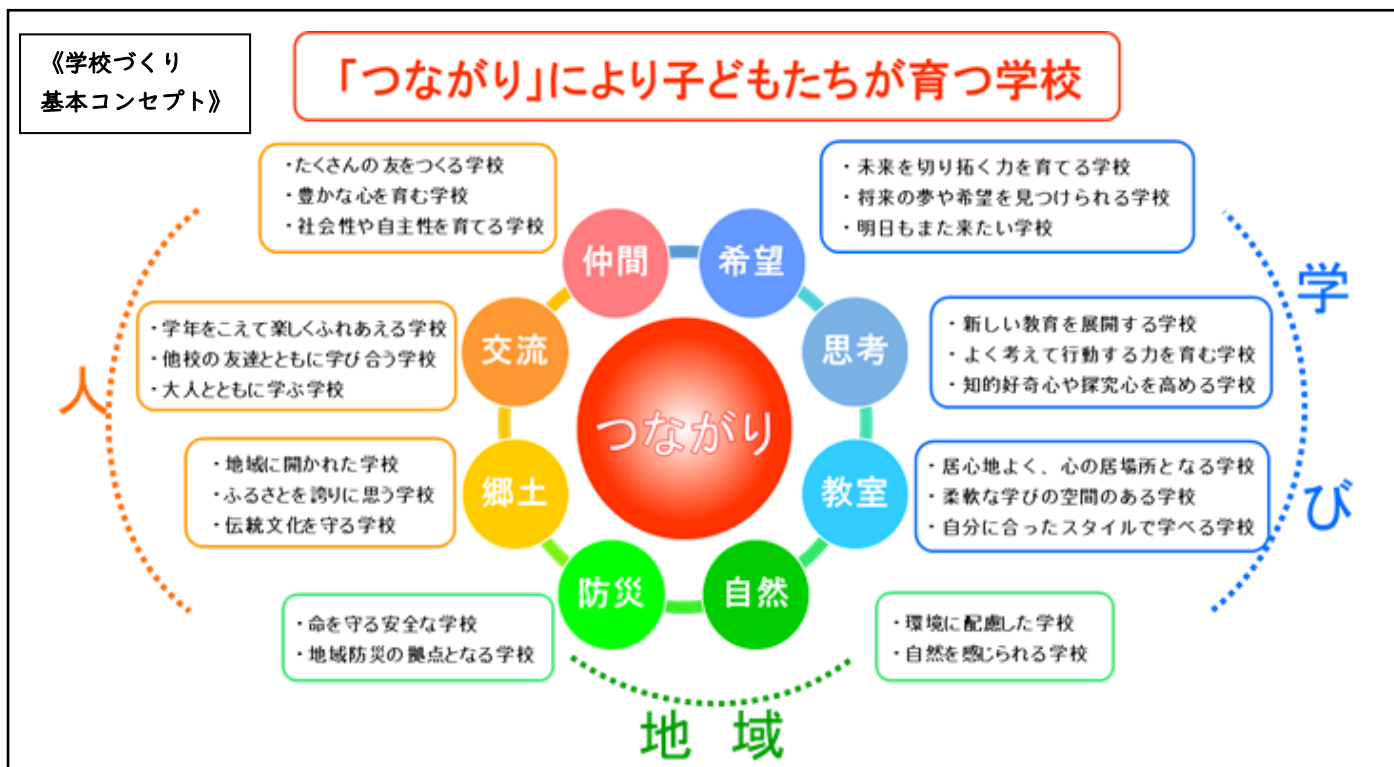
- 学校再編準備会議は、再編される小学校の開校準備を円滑に進め、これからの学校づくりについて協議するため設置する。
- 会議は、保護者、教職員、地域の方、識見を有する方で構成する。
- 同会議には専門部会を設置し、課題について詳細な調査・検討を行う。今年度は3つの部会を設置し、次の事項について調査・検討する。
 - ・総務部会…新小学校施設設備の整備について
 - ・教育課程等部会…めざす教育について
 - ・通学部会…令和9年度開校の（仮称）新小松島小学校通学路について
- 再編の取組状況について周知するため、委員の名前、議事録、会議資料、会議の様子等を市ホームページなどに掲載する。
- 次回会議は10月を予定、各専門部会についても順次開催する。



「学校づくり基本コンセプト」について

教育委員会では、実施計画をふまえ、どんな学校をつくりたいのかを示した基本コンセプトを作成しました。このコンセプトのキーワードは「つながり」です。

未来を生きる子どもたちに必要な力の1つである答えを創り出す力は、友達や地域の人々等と関わり、つながりながら、多くの様々な価値観を知ることで身につきます。これからの学校には、多くの人とつながる仕組み、プログラムをつくり、計画的、効果的に取り入れていく必要があります。準備会議や専門部会で、どのように子どもや学校とつながるのがよいのか、ともに小松島の子どもを育てるという視点で考えていきます。



【委員からの意見】

○「新しい教育を展開する学校」というのはどのような教育のことか。また、「自然を感じられる学校」とはどういったものか。

→「新しい教育」はタブレット端末を使った授業や外国語の授業、個別最適化学習と協働的な学習を合わせて取り組んでいく学習などを考えている。「自然を感じられる学校」は、例えば学校にビオトープ、池、他の事例では屋上庭園もあるが、そういった具体的なことをみなさんと考えていきたい。

○コミュニティ・スクールで地域の人々が関わる仕組みをつくっていけば、スムーズに新小学校へ移行することができると思う。

○私の学校では、今年度学校教育目標を「つながり」に変えた。学校だけで子どもの教育はできないので、地域などとのつながりは大事であると思う。

【お問い合わせ】

小松島市教育委員会
教育政策課 学校再編推進室
電話:0885-38-7300
FAX:0885-32-2126
E-mail:
kyouikuseisaku@city.koma
tsushima.i-tokushima.jp

